

(仮称) 高齢者総合サポートセンター調査特別委員会 送付23-11

旧千代田区庁舎跡地に高齢者施設と九段坂病院の併合建設案を
速やかに実行すること

受付年月日 平成23年6月20日

陳 情 者

陳情書

(趣旨)

この未曾有の大災害直後の最中、千代田区では今後の発展と安全・安心に大変重要な公聴会が開催された（3月14日～3月24日、区内六箇所於）。

これは、千代田区が提案する旧千代田区区庁舎跡地に九段坂病院と高齢者サポートセンターの併合建設案である。公聴会では、当該計画案における区の手続き不備を指摘する一部反対派の言論が声高に見受けられ、それに終始した。

首都東京にいつ来るとも限らない大震災に対し、医療施設の充実や高齢者・弱者の施設新設が急務であることは、自明の理であり、現実区民のための直轄施設は無防備に等しい。

それにもかかわらず、公聴会では、無用に計画を引き延ばす声。

このままでは、折角九段坂病院が「千代田区・九段坂病院」に生まれ変わり、緊急でも平時でも区民が優先して医療を受けやすい環境施策が目の前にあるにも拘らず、計画が遅延するとも限らない。

また、区議会の前向きな審議にも拘わらず、四年もの時間をかけて推進しているようですが、具現化に時間がかかり過ぎているのも疑問。

そこで、区民の要望として、私達は、旧区庁舎跡地に、当該計画を一刻も早く進めていただきたく、改めて強く要望する次第でございます。

以上

平成23年6月20日

千代田区議会議長 小林やすお 殿